

~5  
6668



八五  
6668



海山松尾

子如松尾句  
首再集  
肉年賀集

松尾重吉



松尾重吉



八五  
6668

103-101



了  
子  
再  
集  
年  
賀

松平  
吉房  
印



松平  
吉房



< 2002-196 >









天 山水 地 鬼一人 栲岳

三友 三友 三友 栲岳 栲岳 栲岳

三友 三友 三友 栲岳 栲岳 栲岳

文 聖 海 水 大 人 撰

天 栲里 地 栲岳 人 通義

三友 三友 三友 栲岳 栲岳 栲岳

三友 三友 三友 栲岳 栲岳 栲岳

黒 々 者 志 保 大 人 撰

天 栲岳 地 光亨 人 通義

三友 三友 三友 栲岳 栲岳 栲岳

三友 三友 三友 栲岳 栲岳 栲岳

出 代 の 後 と あり 也 登 の 後 象 子

再 興 の 後 の 後 象 子

平 新 野 取 橋 大 君 九 世 守 志 者

二十 二 〇 〇 〇

十四 栲岳 栲岳 栲岳 栲岳 栲岳

二十 栲岳 栲岳 栲岳 栲岳 栲岳

軸

栲岳 栲岳 栲岳 栲岳 栲岳

栲岳 栲岳 栲岳 栲岳 栲岳

栲岳 栲岳 栲岳 栲岳 栲岳







八ねの... 谷々

根... 子由

### 桃水令

天... 地... 百竹人...

光... 竹...

光... 竹... 光...

醍の... 天... 地... 百竹人... 光... 竹...

### 又合

天... 地... 未... 人... 梅玉

玉... 困... 夫... 露... 水... 曲... 齊... 奏... 音... 音...

音... 音... 音... 音... 音... 音... 音... 音... 音... 音...



素子法師 陸向 吉羽 哲人 重丸

好く 氣根 塔 手 杉木 子  
大 四の 杉 根 塔 手 杉木 子  
上 杉 手 代 杉 塔 手 杉木 子  
陸向 一 塔 手 杉 塔 手 杉木 子  
白 砂 山 杉 塔 手 杉木 子

大山 哲人 評

天 法 所 地 陸 向 人 色 宗

善の 素人 十 哲人 吉羽 一寸

二。 全 田 野 初 野 杉木 子  
杉木 子 山 杉木 子  
杉木 子 杉木 子 杉木 子  
杉木 子 杉木 子 杉木 子  
杉木 子 杉木 子 杉木 子

種

海の 津 子の 杉木 子 杉木 子  
杉木 子 杉木 子 杉木 子  
杉木 子 杉木 子 杉木 子  
杉木 子 杉木 子 杉木 子  
杉木 子 杉木 子 杉木 子  
杉木 子 杉木 子 杉木 子

昭和十二年六月廿七日印刷  
井上三良

柳子佛進福

# 六花集

第十一号

六花集連



辞世 蝶のまゝ 蹄雪庵柳子

蹄雪庵宗匠撰

天正五 六生 地三吉 浦の虫 人十〇〇 寸芳

有漏庵宗匠撰 香介 坊初 地三 是物 山志 梅香 赤坊 六生 浦の虫 雨の子

天正五 梅魚 地三 銀丸 人全 同く

竹岐坊宗匠撰 香介 梅魚 有誠 梅反 松丈 陶楽 有誠 世前 孤山 留子 六四七

天正〇〇 如風 地十〇 孤山 人十一 千得

蹄表庵梅志先主撰 香介 坊初 地三吉 香郎 人〇〇〇 浦の虫

天正五 梅香 地七吉 香郎 人〇〇〇 浦の虫

蹄中庵重我先主撰 香介 雨晴 一耕 空我 存翁 旭郎 岩道 初庵 六四七 香中 一蔵女

天正〇 水牛 地八〇 今々 人七〇〇 雨の子

蹄表庵伯鶴先主撰 香介 如風 梅香 梅魚 我重 清月 柳目 三千重 思友 旭郎 香龍

天正五 初庵 地八〇 同く 人全 同く

香介 六果 峰游 雨日 芳翁 岩道 有誠 寸芳 留甫 秀子 如風

蹄雪庵宗匠撰

山里も... 七日の都... 赤山坊... 梅志... 松山... 梅香... 初庵... 寸芳... 香中... 千得... 浦の虫... 六生... 梅魚

有漏庵宗匠撰

其まゝ... 宗匠撰... 梅魚

竹崎

坊宗通撰

梅の香もや葉懐かき... 竹崎の... 坊宗通撰...

有誠 九山 報山 梅崎 山崎 松崎 木崎 水崎 珠崎

千岩 如風 峯山 千岩 千岩 千岩 千岩 千岩 千岩 千岩

蹄震庵先生評

藤中庵先生評

梅の香もや葉懐かき... 藤中庵先生評...

有誠 九山 報山 梅崎 山崎 松崎 木崎 水崎 珠崎

千岩 如風 峯山 千岩 千岩 千岩 千岩 千岩 千岩 千岩







皆... 舟... 天... 戸... 相...  
 名... 舟... 相...

晴雨定家色撰  
 天皇田叶 地五古高 人五東重

島外高徳 行舟夜夢 如生月 明...  
五五五五五

凡愛王女先生評  
 天中二春路 地中二松桐 人中二嘉園  
 一 孤 山 水  
 一 任 水 山 水  
 一 任 水 山 水

兼外 秋也 惣子 雪登 芒原 晚翠  
七五三三  
 山... 月... 物...  
上三三 春 詠

天皇 園志 地五 幸子 人五 蕉意

名... 月... 一... 名... 名... 名... 名... 名... 名... 名...  
 名... 名... 名... 名... 名... 名... 名... 名... 名... 名...

祖翁祭

秋夕混題句集

名譽校

南柯舎



月夜の清もささやかなる  
白雲や秋の夕陽に似たり  
秋夕の混題句集  
三三三  
三三三  
三三三

軸

梅の影もささやかなる  
秋夕の混題句集  
三三三  
三三三  
三三三

月夜の清もささやかなる  
秋夕の混題句集  
三三三  
三三三  
三三三

門扉の影もささやかなる  
秋夕の混題句集  
三三三  
三三三  
三三三

于時明治十八年  
九月

横江在羊腸輝

天 香 地 ソセウ 人 与 与

外 風山 占 占 占 占 占 占 占 占

三 川 舟の 舟の 舟の 舟の 舟の 舟の 舟の 舟の

舟の 舟の 舟の 舟の 舟の 舟の 舟の 舟の

三 申 弟 睦 美 輝

三 井 杉 地 甲 龍 人 与 与

外 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙

油も 世も 世も 世も 世も 世も 世も 世も

精々 精々 精々 精々 精々 精々 精々 精々

香 秋 園 香 香 輝

天 香 心 地 香 香 人 与 与

外 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙

新 新 新 新 新 新 新 新  
香 香 香 香 香 香 香 香  
心 心 心 心 心 心 心 心  
地 地 地 地 地 地 地 地  
人 人 人 人 人 人 人 人  
与 与 与 与 与 与 与 与

香 通 家 京 香 輝

三 香 海 地 睦 美 人 与 与

外 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙

香 香 香 香 香 香 香 香  
心 心 心 心 心 心 心 心  
地 地 地 地 地 地 地 地  
人 人 人 人 人 人 人 人  
与 与 与 与 与 与 与 与

香 海 香 香 香 輝

天 一 新 月 地 与 香 人 与 与

外 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙

香 香 香 香 香 香 香 香  
心 心 心 心 心 心 心 心  
地 地 地 地 地 地 地 地  
人 人 人 人 人 人 人 人  
与 与 与 与 与 与 与 与

柳之よしをむりけりや節し節 春月

東海亭四海行

了 春山 地 友月 人 春月

外 春山 春山 春山 春山 春山

春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山

一 少 仿 重 春 行

天 其 白 地 少 重 女 人 少 春

外 扇 扇 扇 扇 扇 扇 扇 扇

柳之よしをむりけりや節し節 春月 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山

和 少 春 行

了 柳 地 春 人 春 柳

外 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山

春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山

柳 西 家 春 行

天 春 地 柳 人 春 柳

外 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山

春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山

柳 西 家 春 行

了 春 地 春 人 春 柳

外 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山

春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山 春山

軸

古往の歌採らまぬ時より  
其後の実生を偏るべき  
翁もや万の八のそとを  
多仲も法門口換へ所  
初時も尾上ちかしの入日  
遊童一夕り身也に五  
人との中や多きの祓  
時るもや木の控取く夕  
自と背天下の人のそ  
碑此寂志と和き時より

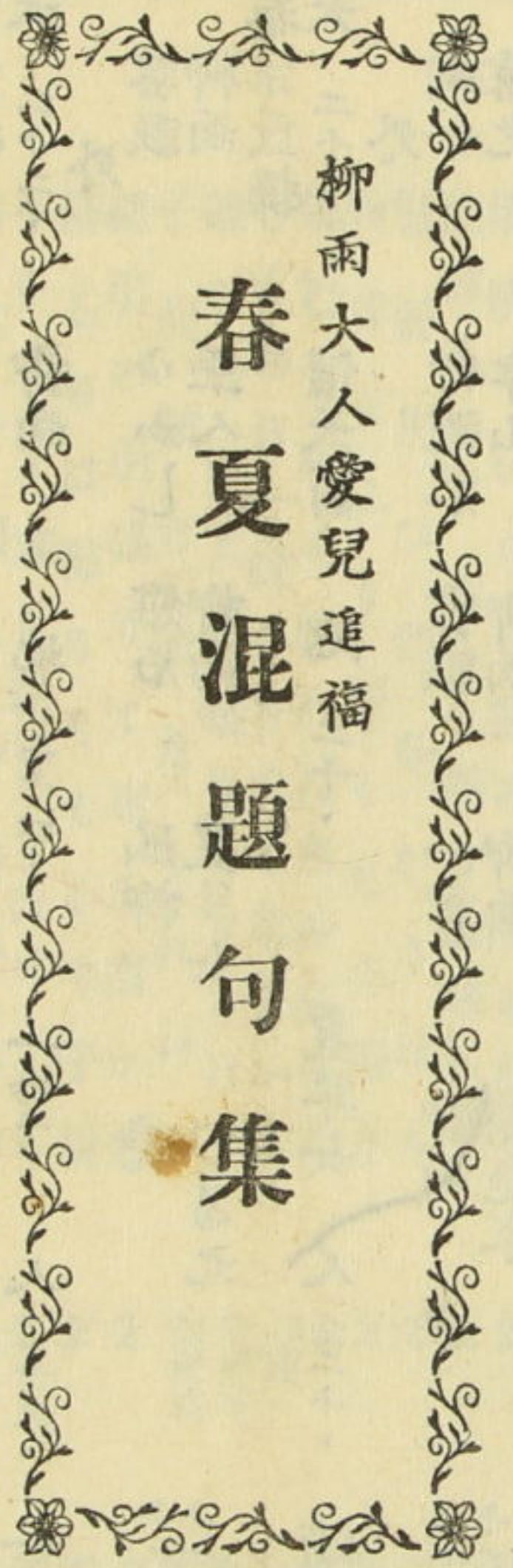
昭和十七年申年十月十二日

評者

各湯  
時多  
京女  
座外  
四海  
雪系  
井柳  
橋幸  
茶壽  
花舟

柳雨大人愛兒進福

春夏混題句集



桐子園宗匠撰 天二十、 外		禎山女 地二十、 亞人 人十八、 綠園	
夜雪菴宗匠撰 天十六、 外		香風 浦迺家 菊丸女 李雨 浦迺家 一貫 人十六、 夏門	
柳軒宗匠撰 天二十、 外		新甫 風柳 一貫 清香女 其閑 柳雨 維石 柳雨 柳かし 一貫 人十九、 一寶	
静麗菴宗匠撰 天二十二、 外		柳雨 地二十一、 一貫 人十九、 一寶	
晚秋園尊君御評 天十九、 外		竹迺家 雲眠 一貫 柳雨 柳かし 豊年女 一貫 人二十、 浦迺家	
龜雪菴尊君御評 天十四、 外		風柳 地十八、 桂月 人十六、 一誠女	
天十四、		維石 地十四、 月登 浦迺家 十六、ヨリ十五、マテ	
天十四、		浦迺家 地十四、 曉 人十四、 浦迺家	
天十四、		太雅 楓山人 浦迺家 十四、ヨリ十四、マテ	

桐子園宗匠撰

限	居	兒	梅	能	散	物	眠	む	音	櫻	寐	吟	か	の	り	秀	透
花	嫁	早	晴	家	人	蚤	人	す	今	小	白	山	や	曼	綱	子	鐘
散	同	赫	過	あ	去	ま	ら	れ	頃	一	牡	水	そ	引	規	の	音
て	士	い	跡	は	の	く	ふ	そ	人	や	な	も	そ	引	規	の	音
舞	始	ふ	見	頻	手	あ	人	や	な	も	そ	引	規	の	音	の	音
へ	同	間	と	ゑ	伽	荒	れ	よ	と	な	も	そ	引	規	の	音	の
の	士	一	そ	雞	舞	明	出	り	の	村	名	や	と	な	も	そ	引
の	や	日	る	啼	む	る	代	ぬ	守	や	桃	の	め	杜	の	音	の
山	涼	二	早	夜	朝	女	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か
家	か	み	か	月	茂	の	戸	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か
か	み	か	月	茂	の	戸	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か
か	み	か	月	茂	の	戸	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か
か	み	か	月	茂	の	戸	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か
か	み	か	月	茂	の	戸	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か

本	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
所	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

秋浦菊風珍柳風柳浦玉花風禿浦霞全柳禿太禎松浦一禎風寶其  
 迺丸 迺 鞠 迺 山 迺 誠 山  
 光家女柳古雨柳雨家人女柳 家 潮 雨 雅女叟家女女柳來閑











博 堂 正 流 大 人 評

棟 月 院 内  
 奉 燈  
 豐 稿 荷 三 頭 白 集

明治廿二年四月 日出版 甲辰

發行兼編輯人  
 印刷人

芝區茸手町二十五番地 栗原 鉦三郎  
 芝區櫻川町八番地 大庭 宗吉

静	心	華	愛	心	墳	望	鶯	宇	花	水	雨	田	梨	川
鬱	鬱	雨	雨	ま	の	の	も	治	水	の	の	の	子	よ
を	を	柳	れ	る	の	月	も	の	の	の	の	の	の	り
何	何	雨	し	て	の	雨	蛙	橋	の	の	の	の	の	も
や	や	君	ぬ	戸	魂	と	も	に	夜	の	の	の	の	深
た	た	の	ぬ	も	慰	こ	啼	に	に	雨	の	の	の	し
と	と	愛	ぬ	あ	さ	そ	寄	濕	か	か	の	の	の	竹
へ	へ	見	人	さ	り	見	け	り	と	と	と	の	の	夏
む	む	追	こ	し	め	れ	る	持	思	思	活	の	の	野
夕	夕	福	そ	御	け	散	涼	つ	ふ	ふ	て	木	不	の
柳	柳	な	な	堂	り	る	み	扇	樹	樹	青	句	時	草
		か	か	の	花	佐	か	か	の	の	ひ	け	神	の
		り	り	朝	桃	久	鳥	あ	取	取	け	り	樂	丈
		り	り	詣	の	良								

全	花	催	補	竹	桔	都	江	駒	吉	關	都	桔
評	評	主	助	芝	梗	連	戸	達	原	連	連	梗
				連	連		見	坂				連
幹	一	楓	香	浦	信	李	山	初	ゆ	喜	亞	花
金	野	笛	風	風	一	天	初	ゆ	喜	亞	花	花
羅	望	浦	月	柳	翁	貫	雁	雁	遊	遊	遊	遊
雄	雅	舍	月	柳	翁	貫	雁	雁	遊	遊	遊	遊

由井の濱の月を見し梅の花

古池 夢の梅の花を見るを

湯の膚の香の梅の花盛る

古池 中の里の月を見し梅の花

油の濁る香の梅の花

月を見し梅の花を見るを

夢の香の梅の花を見るを

古池  
申うしかりし田んぼ 雪しややりの梅  
曲豆さう 余りし梅も思ひし

行きの先なる標の雪し 飛

おれせしと雪うの床し 月の梅

申されしよの標の出つ梅の枝

譲く人 傷しふと冬や 攻り梅

温白の 霜よふとせん 畑や梅のじ

古池  
由緒 雪の地 梅見

草子 見るに鳥や 枝の標

古池  
申うし 雪の梅

古池  
郵 ぼし 今を標見りし

夕隈 見るに梅の枝

雪路 下りて見し梅の枝

古池  
川 流る 入り 梅見

Handwritten notes in the left margin, including the word "雪" (snow).

Handwritten notes in the right margin, including the word "梅" (plum).

古池 雪のうしろ 野梅の 瓦構に

古池 油断 一し 凡る梅の 露さる

古池 曲るくま 家斗りりり 梅を 瓦

古池 夕月 如るくま 通る 梅道に

古池 雪をりり 一し 凡る 梅所

古池 結かき 凡る 梅の 土

夕月 如るくま 通る 梅道に

古池 湯の 如るくま 自然の 古 梅の 土

古池 邪が 凡るくま 通る 梅の 土

古池 夕月 如るくま 江の 梅の 土

古池 夕月 如るくま 野の 梅の 土

古池 中る 如るくま 早瀬 流る 梅の 土

古池 夕月 如るくま 一 梅の 土

古池 踏く 如るくま 一 梅の 土

古池 夕月 如るくま 通る 梅道に

古池 踏く 如るくま 一 梅の 土

中<sup>古池</sup> 多<sup>古池</sup> 存<sup>古池</sup> 初<sup>古池</sup> 梅見<sup>古池</sup>  
リ<sup>古池</sup> カ<sup>古池</sup> 区<sup>古池</sup> 区<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 薄<sup>古池</sup> 寒<sup>古池</sup> 休<sup>古池</sup> 毫<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup>  
夕<sup>古池</sup> 景<sup>古池</sup> 色<sup>古池</sup> 風<sup>古池</sup> 情<sup>古池</sup> 遠<sup>古池</sup> 上<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> 月<sup>古池</sup>

あ<sup>古池</sup> ち<sup>古池</sup> 一<sup>古池</sup> 日<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 上<sup>古池</sup> 那<sup>古池</sup> と<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 名<sup>古池</sup>  
曲<sup>古池</sup> 意<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 其<sup>古池</sup> 味<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup>

夢<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> 見<sup>古池</sup> 多<sup>古池</sup> 意<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 姓<sup>古池</sup> や<sup>古池</sup> 夢<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup>  
注<sup>古池</sup> 斗<sup>古池</sup> 牛<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 袖<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 量<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 飾<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 標<sup>古池</sup>

緩<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 阿<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 日<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 量<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> じ  
夢<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> 見<sup>古池</sup> 多<sup>古池</sup> 意<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 姓<sup>古池</sup> や<sup>古池</sup> 夢<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup>

油<sup>古池</sup> 断<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 阿<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 日<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 量<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> じ  
あ<sup>古池</sup> ち<sup>古池</sup> 一<sup>古池</sup> 日<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 上<sup>古池</sup> 那<sup>古池</sup> と<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 名<sup>古池</sup>

踏<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 阿<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 日<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 量<sup>古池</sup> 小<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> じ  
あ<sup>古池</sup> ち<sup>古池</sup> 一<sup>古池</sup> 日<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 上<sup>古池</sup> 那<sup>古池</sup> と<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 名<sup>古池</sup>

あ<sup>古池</sup> ち<sup>古池</sup> 一<sup>古池</sup> 日<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 上<sup>古池</sup> 那<sup>古池</sup> と<sup>古池</sup> 梅<sup>古池</sup> の<sup>古池</sup> 名<sup>古池</sup>



夕古池の如梅も過るる子さきりり

床古池のさや月夜の子さきり梅のむ

夕古池月の子さきり夜の子梅見れ

夕古池月の子梅のさきり子さきり

あらのたろいりりり梅のむ

温古池泉の邊の子梅見の邊の子さきり

湯古池の梅者さきり梅見の邊の子さきり

夕古池のさきり窓の子梅のむ

夕古池方の梅見の子世話の邊の子さきり

あらのたろいりり梅のむ

夕古池のさきり梅のむ

夕古池のさきり梅のむ

夕古池のさきり梅のむ

夕古池のさきり梅のむ

廿四日の

住子身て四道多枝多き野梅

夕古池夕子身、度がらや磯の梅

お古池の古池と鶴の赤川や梅の下

雪の梅化粧のまじり雪了り

夕古池夕子身や量りの清し梅

由信らゝふらの一本の梅量り

湯古池豆腐うより青らゝ梅の里

夕古池葉の暮るれがさるる梅

湯古池氣揚子煙ら川や梅

譲古池の古池道ゆせり梅

湯古池の煙らるる梅のど

まつら古池る古池裏の梅や梅

湯古池上り古池の梅

湯古池上り古池の梅

172

古池 夕 宇中 梅 ちり 里の 午 卯

古池 夕 道 ちり 梅 ちり 夜

古池 夕 道 ちり 野 梅 ちり 人

古池 夕 月 ちり 暮 ちり 高 ちり 梅

湯 夜 ちり 氣 味 ちり 梅 ちり 湯 ちり 月

諸 ちり 合 田 の 野 道 ちり 梅 ちり 道

夕 月 ちり 香 ちり 腫 ちり ちり 梅 ちり 標

夕 月 ちり 香 ちり 腫 ちり ちり 梅 ちり 標

夕 月 ちり 香 ちり 腫 ちり ちり 梅 ちり 標

夕 月 ちり 香 ちり 腫 ちり ちり 梅 ちり 標

夕 月 ちり 香 ちり 腫 ちり ちり 梅 ちり 標

夕 月 ちり 香 ちり 腫 ちり ちり 梅 ちり 標

夕 月 ちり 香 ちり 腫 ちり ちり 梅 ちり 標

1600  
1601  
1602

1603  
1604  
1605

<sup>古池</sup> 曲<sup>ミ</sup>の梅<sup>子</sup> 能<sup>く</sup>し 在<sup>る</sup>所<sup>に</sup>

<sup>古池</sup> ち<sup>や</sup>う<sup>ま</sup>の<sup>り</sup>出<sup>来</sup> <sup>本</sup> 初<sup>め</sup>の<sup>梅</sup>の<sup>じ</sup>

ク<sup>り</sup>の<sup>す</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>免</sup>

<sup>古池</sup> 行<sup>く</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 愉<sup>は</sup>り <sup>梅</sup>の<sup>月</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 中<sup>の</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 雪<sup>消</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

三<sup>り</sup> <sup>鳥</sup> <sup>舟</sup>

<sup>古池</sup> 中<sup>の</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 雪<sup>消</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 夕<sup>月</sup>の<sup>さ</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 夕<sup>川</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 湯<sup>殿</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 湯<sup>殿</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

<sup>古池</sup> 湯<sup>殿</sup> <sup>梅</sup>の<sup>さ</sup> <sup>行</sup>

三<sup>り</sup> <sup>鳥</sup> <sup>舟</sup>

夕 <sup>古池</sup> 暮るや一啣り持ての梅

由 <sup>古池</sup> 主たる **翻** 行の如く

行 <sup>古池</sup> 舟く掃除や梅の主なり

わ <sup>古池</sup> りの <sup>古池</sup> 夢を踏む梅の毛

わ <sup>古池</sup> りの <sup>古池</sup> 雨後梅折りぬ

温泉煙の枯藤よさや梅の毛

引 <sup>古池</sup> 舟の <sup>古池</sup> 身よ <sup>古池</sup> 竹版梅

35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100

雪 <sup>古池</sup> 解る枝の笑や折の梅

雪 <sup>古池</sup> 見し <sup>古池</sup> 又 <sup>古池</sup> 梅の色

有 <sup>古池</sup> 名 <sup>古池</sup> 梅 <sup>古池</sup> 見 <sup>古池</sup> 夢 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 影

夕 <sup>古池</sup> 月 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 遠 <sup>古池</sup> 笛 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 音 <sup>古池</sup> や <sup>古池</sup> 風 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 梅

湯 <sup>古池</sup> 上 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 竹 <sup>古池</sup> 屋 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 月 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 梅

雪 <sup>古池</sup> 折 <sup>古池</sup> れ <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 年 <sup>古池</sup> 夢 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 影 <sup>古池</sup> や <sup>古池</sup> 梅 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 毛

夢 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 影 <sup>古池</sup> や <sup>古池</sup> 天 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 一 <sup>古池</sup> 語 <sup>古池</sup> や <sup>古池</sup> 梅 <sup>古池</sup> の <sup>古池</sup> 毛

弓法師の 脛の 見の 梅の

あふり 梅の 見の 野中

夕空の 梅の 香の 葉の

雪の 梅の 香の 房の 梅

あふり 梅の 香の 梅の

川邊の 見の 梅の 香の

夢の 梅の 香の 梅の

借道の 梅の 香の 梅の

幽禪の 梅の 香の 梅の

雪霜の 梅の 香の 梅の

陽春の 梅の 香の 梅の

夕暮の 梅の 香の 梅の

夢の 梅の 香の 梅の

指の 梅の 香の 梅の

白石流

かつと梅見

注来 **く** 梅の白の光

<sup>古池</sup> 夢のつら子 雲揃い 雲の梅

路 やうな んら 梅の主

許 **中** 野梅

<sup>古池</sup> 夕 梅の暈り 運のや 磯の梅

<sup>古池</sup> 夕 風と 襟之 寒 梅のじ

<sup>古池</sup> 湯の 池 離れ 堅い 梅の暈り

<sup>古池</sup> 湯の 空 膚の 湯の 流る 梅の暈り

<sup>古池</sup> 湯の 寒 梅の白

<sup>古池</sup> 湯の 寒 梅の白

<sup>古池</sup> 湯の 寒 梅の白

<sup>古池</sup> 湯の 寒 梅の白

<sup>古池</sup> 湯の 寒 梅の白

一巻

梅の暈り

誰の子の新の行の運の也の月

欄の子の樂の一の白の月

種の子の活の子の白の月

田の子の田の子の白の月

光の子の光の子の白の月

牛の子の坂の子の影の也の白の月

石の鼓の川の岸の二の階の也の白の月

旅の望の想の思の也の白の月

高の子の世の由の周ののの活の也の白の月

足の波のぬのれの指の冷の也の白の月

多の子の已のしのれの多の兒の也の白の月

石の鼓の持の也の白の月

多の子の遊の山の也の白の月

田の子の解の也の白の月

一 桃



海子出りける 君の 月 浮れ

<sup>古池</sup>溜池、雪解りや 君の 月

<sup>古池</sup>誰の 明し 梅庭 揃りや 君の 月

玉章 一と 投るニ 階や 君の 月

<sup>古池</sup>黄白く 階を 君の 月 夜

高砂 ち 福い 洞 君の 月

<sup>古池</sup>梅を 君の 月 忘れ 君の 月

夢香

盟 けり 列 出る 鯉 や 君の 月

<sup>古池</sup>梅子 五つ 話 君の 月

<sup>古池</sup>叶の 葉の 寒 冷 君の 月

<sup>古池</sup>湯へ 君の 月 物 君の 月

叩 かせり 君の 月 君の 月

湯 浴 君の 月 君の 月

澤 春の 君の 月 君の 月

汝<sup>古池</sup>の湯に松風草のけし<sup>古</sup>の月  
谷<sup>古池</sup>のや湯免に歌<sup>古</sup>の月

田<sup>古池</sup>の母又み<sup>古</sup>の月

高<sup>古池</sup>のつと見<sup>古</sup>の月

田<sup>古池</sup>のちや<sup>古</sup>の月

黄<sup>古池</sup>のや<sup>古</sup>の月

田<sup>古池</sup>の白<sup>古</sup>の月

ろ<sup>古</sup>の<sup>古</sup>の<sup>古</sup>の

夢<sup>古池</sup>の<sup>古</sup>の月

田<sup>古池</sup>の<sup>古</sup>の月

立<sup>古池</sup>の<sup>古</sup>の月

鹽<sup>古池</sup>の<sup>古</sup>の月

誰<sup>古池</sup>の<sup>古</sup>の月

神<sup>古池</sup>の<sup>古</sup>の月

田<sup>古池</sup>の<sup>古</sup>の月

廣音のときりときり月

燈のく人見見く月

田向のくやしき月

高のくまのく月

音のくゆきく月

後とく云く月

五路のく苦く月

只のく宿く月

玉川のく河く月

黄のく陰のく月

高のく聲のく月

くのくらしのく月

くのくし其夜のく月

田のく鳴のく月

三三三

古池 田白子...  
田白子...  
田白子...  
田白子...

多一過...  
多一過...  
多一過...  
多一過...

古池 多...  
多...  
多...  
多...

古池 田...  
田...  
田...  
田...

古池 田...  
田...  
田...  
田...

多...  
多...  
多...  
多...

誰...  
誰...  
誰...  
誰...

葉

田子宿...  
田子宿...  
田子宿...  
田子宿...

田子...  
田子...  
田子...  
田子...

田...  
田...  
田...  
田...

田...  
田...  
田...  
田...

招露

古池 谷川...  
谷川...  
谷川...  
谷川...

田...  
田...  
田...  
田...

田...  
田...  
田...  
田...

高山の海を見しる月

玉立の持しは月

思直の夜は君の自夜に

旅の出は世の白く月

古池 團子屋の引見世は君の月

建前がうた床は君の月

古池 田舎の如くは君の月

おろし  
馳流

古池 是るるる知るは君の月

古池 俵の扉の舞は君の月

柳川の宮は君の月

古池 高の山は君の月

福提の月は君の月

川原の月は君の月

黄泉の月は君の月

Wen 夜

滝川の音の多きところの月  
瀬の音の多きところの月  
白蛇の音の多きところの月  
三の音の多きところの月  
多つりの音の多きところの月  
田の音の多きところの月  
酒の音の多きところの月

ろ  
樹

古池の音の多きところの月  
田の音の多きところの月  
石川の音の多きところの月  
田の音の多きところの月  
古池の音の多きところの月  
只下りの音の多きところの月

全

神田のつと出るの月  
田子の浦見の舟や若の月  
黄島のかつと出るの月  
海井や走の鶴の月  
滝きよ近き道や若の月  
二田つとをの若の月  
駒が馬の追名は若の月

民のたの安まの若の月  
を家へ本か若の月  
石のたの重着や若の月  
多の月持夜や若の月  
煙草の若の月  
室の月見の若の月  
焚火の雪の交の若の月

田 / 草 / 舟 / 音 / 田  
 田 / 草 / 舟 / 音 / 田  
 田 / 草 / 舟 / 音 / 田  
 田 / 草 / 舟 / 音 / 田  
 田 / 草 / 舟 / 音 / 田  
 田 / 草 / 舟 / 音 / 田  
 田 / 草 / 舟 / 音 / 田

高橋 / 竹 / 道 / 音 / 田  
 高橋 / 竹 / 道 / 音 / 田  
 高橋 / 竹 / 道 / 音 / 田  
 高橋 / 竹 / 道 / 音 / 田  
 高橋 / 竹 / 道 / 音 / 田  
 高橋 / 竹 / 道 / 音 / 田  
 高橋 / 竹 / 道 / 音 / 田

音 / 田 / 音 / 田

音 / 田 / 音 / 田



池古池の渾身の氣子更らるるの月

頼母古池の来りたる者の月

田古池の笑白の穠くや者の月

樓古池の遊ひし者の白庭の月

田古池の母と秋あらしの者の月

只古池下さる面白き庭の者の月

旅古池樂しみの者の白庭を二人の月

个  
森輝

危古池の身の能く者の白庭の月

手古池楓の浮石悟らぬ者の月

落古池の訛歌子信したる者の月

松古池明の出迎ふ嫁の者の月

滝古池の音の眠ふとくし者の月

誰古池がよかき居しる者の月

表古池残し文や蛭如黄の者の月

个  
笑由

一  
見

暗の森る山月外蛙鳴而如

貸家、れのし白し蛙の夜

古池 下、まふ鳴けし河蛙の夜

古池 科 他、外、田、し蛙の夜

徒、弄、掃、の、影、暗、蛙、の、夜

カ、リ、田、雲、の、夜、の、雨、空、也、蛙

古池 坂、外、一、う、田、蟻、さ、か、而、蛙

カシマシ 喧、ふ、雨、夜、を、啼、し、蛙、ハ

教、知、れ、ぬ、子、を、持、し、蛙、ハ

傘、し、出、し、初、に、鳴、れ、し、而、蛙

カ、カ、カ、カ、し、靴、が、れ、馬、也、而、蛙

古池 陰、れ、る、其、名、高、し、蛙、ハ

カシマシ 宣、し、成、し、降、る、雨、也、蛙

古池 宣、し、蛙、ハ、痛、く、夜

二二

川中の目や蛙の面が入

か古言池の事や蛙の子の始也

か古の池の事を書くも可也也蛙

か古く池の事の上も也也蛙

か古り池何の事も主に蛙居也也

賢池の事は蛙也人の道

泊池の事は蛙也松也蛙の夜

風の暗も次度也也初也蛙

白池云池斗池4池以池ど池何池く池も池蛙池の池下池

露池の池程池度池も池何池也池蛙池

解池一池の池蛙池の池解池の池交池り池

泊池初池の池事池も池蛙池の池夜池

7池の池事池も池蛙池の池夜池

坂池の池田池の池事池も池蛙池の池夜池

二池也池

也池

也池

也池

古池

買りて行くかひは蛇子田一

夢者

古池

上し下や言り深きを鳴

古池

甲由月の物よかしく蛇の下

全

古池

川中や雨の度中し蛇

全

古池

かよはまの鼻の真し蛇の夜

古池

宣しは田の蛇や月の日

古池

響り多き声、ましく

月莊

古池

魚の夜子魚の月多

古池

借りあらしは夜や

古池

か多し隔の堤や常

古池

かよはまの虫多し

古池

檀の世を仮り初

古池

つ田かき強き山田や

古池

身土完し海、夜雨や

一書

加鳥池 竹電もれし藤子 眠道し 蛭  
狩池 本雨子 濡れし 遠 蛭  
一 桃

田舎の 戸中 中 何れ 又 蛭

片陽の 田中 蛭の 鳴初如

柘葉の 中 子 鳴りし 初 蛭

ついで 又 鳴りし 蛭

魚の 音も 鳴りし 初 蛭

今も 夏ふ 藤 中 鳴 蛭

洞車も やりし 田 中 鳴 蛭

川 塘の 音も 鳴りし 初 蛭

借し 車も 鳴りし 初 蛭

魚子も 列し 平 氣も 蛭

かき けりし 子 浮も 蛭

合戦の 音も 鳴りし 初 蛭

かすの身と翻れし而蛙  
限古池の身と知しよま  
枯木竹の牙ざし初蛙  
竹持し其子に實し而蛙  
古池神奈川の向かひ及し蛙  
鉄古池将周氣の田の蛙の声の  
かすの身と知しよま  
蛙の足

夢香

古池影越ぬる田の月と浮く蛙  
古池片里や蛙の中、蛙の足  
古池まし居るのり子眠る蛙の足  
坂の身と知しよま  
貞子降る本雨気味よ蛙の  
午古池の身と知しよま  
角高しと云れ蛙の足

夢香

夙子<sup>古池</sup>声表表<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

か<sup>古池</sup>り<sup>古池</sup>日<sup>古池</sup>雲<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>か<sup>古池</sup>り<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

片<sup>古池</sup>里<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>我<sup>古池</sup>の<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

四<sup>古池</sup>身<sup>古池</sup>初<sup>古池</sup>し<sup>古池</sup>我<sup>古池</sup>田<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

川<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>身<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>箱<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

聖<sup>古池</sup>趣<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

川<sup>古池</sup>夙<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>誘<sup>古池</sup>引<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

物<sup>古池</sup>偏<sup>古池</sup>

雷<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>夜<sup>古池</sup>の<sup>古池</sup>声<sup>古池</sup>高<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

口<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>出<sup>古池</sup>れ<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

鐘<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>流<sup>古池</sup>れ<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

肩<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>打<sup>古池</sup>つ<sup>古池</sup>孫<sup>古池</sup>の<sup>古池</sup>愛<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

鐘<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>眼<sup>古池</sup>の<sup>古池</sup>冥<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

夙<sup>古池</sup>邪<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>引<sup>古池</sup>れ<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

坂<sup>古池</sup>外<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>月<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

余<sup>古池</sup>一<sup>古池</sup>体<sup>古池</sup>

蛙<sup>古池</sup>と<sup>古池</sup>蛙

古池の田中我の白子音蛙  
ふい女

片のし出し又のし蛙

箱の跡くく音を音蛙

川管や蛙音夜の自味

辛古池一下月一下世一過一安一下時

形古池の似れ声を持つ蛙

蟹刺し成るる夜を初蛙

二鳥樹

川海古池到田自下帝下蛙

軽古池ふるるふるる下野や音蛙

枯古池ふるる柿の下下音蛙

唐古池鏡古池のしし見るる音蛙

聖外古池のひし音を福音蛙

限古池のひし音を音蛙

凡古池子醒古池もさるる路を音蛙



川越古池〜後よりぬ遠蛙

目軍古池〜月より出る蛙

坂古池〜透〜市の田より〜遠蛙

坂古池〜重越古池〜川〜鳴蛙

片山古池〜雲隈古池〜帝〜蛙

神古池の池古池鈴子古池時古池の鳴蛙

片山古池〜子古池の響〜鳴蛙

川越古池〜耕古池地古池〜鳴蛙

河古池〜初古池〜出〜子〜宵古池〜初古池〜蛙

片山古池〜田古池〜初古池〜鳴蛙

河古池〜合古池〜子古池〜隣古池〜田古池〜田古池〜鳴蛙

鑛古池〜子古池〜蛙古池〜鳴蛙

屋古池〜子古池〜鳴蛙

貝古池〜子古池〜舟古池〜鳴蛙

1100 (4)

1100 (4)

古池

ア

解き、  
蛙

草屋

古池

鐘の音も耳に目言りし  
蛙

河心岸の雨の瀧し  
蛙

川  
舟のあつらひ  
初蛙

かけ出る  
蛙

川さざめと  
蛙

かゝるは  
初蛙

古池

かゝるは  
蛙

垣越  
蛙

の多し  
蛙

掛  
蛙

軽  
蛙

傘  
蛙

鐘の音も  
蛙

古池 日軍 一とるす 月と雨と蛙の

古池 意く 吟や 蛙の 一とるす

古池 月の 田の 質の 流れや 音の 蛙

古池 鐘の 音の 流れは 一つ 蛙の 夜

古池 田の 奥の 流れは 初 蛙

古池 駈し 斗 多 音の やり 蛙

古池 の 中 昔 中 の 音 蛙

古池 塙 思の せぬ 音の 蛙

古池 鐘の 音の 流れは 初 蛙

古池 音の 流れは 初 蛙

古池 風 音の 流れは 初 蛙

古池 鐘の 音の 流れは 初 蛙

古池 勝の 音の 流れは 初 蛙

古池 音の 流れは 初 蛙

一とるす



鐘池

後池

一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁

一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁

一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁

*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]*

雀見

心

流



*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]*

五

五

五

古池

母のこゝろ

夢の如く  
梅の香

スガ生

月夜

古池

雲の如く  
梅の香

スガ生

甘香

古池

才の如く  
梅の香

スガ生

中

古池

花の如く  
梅の香

スガ生

古池

雪をよおと清く梅

十川  
碧玉流

の唐の音

古池

田んぼや幾千回

るかに

浅春の月

水の音

只で一娘

古池

春は月影紅

水の音

るかに  
鳥  
村

古池

たか持のふ念人

かたし  
清  
嘯

あしをくまの月

古池

田舟とくは秋たの

桃  
静

このは春の月

古池

おの  
喜

春神は三年

往ふの明す

古池

あ  
の  
言  
を  
見

古池

買ふ心は

夢香

桂木田舎杖

古池

甲冑は懐ふ

全

かゝる桂の戸

秋の暮

古池

秋多白似如所

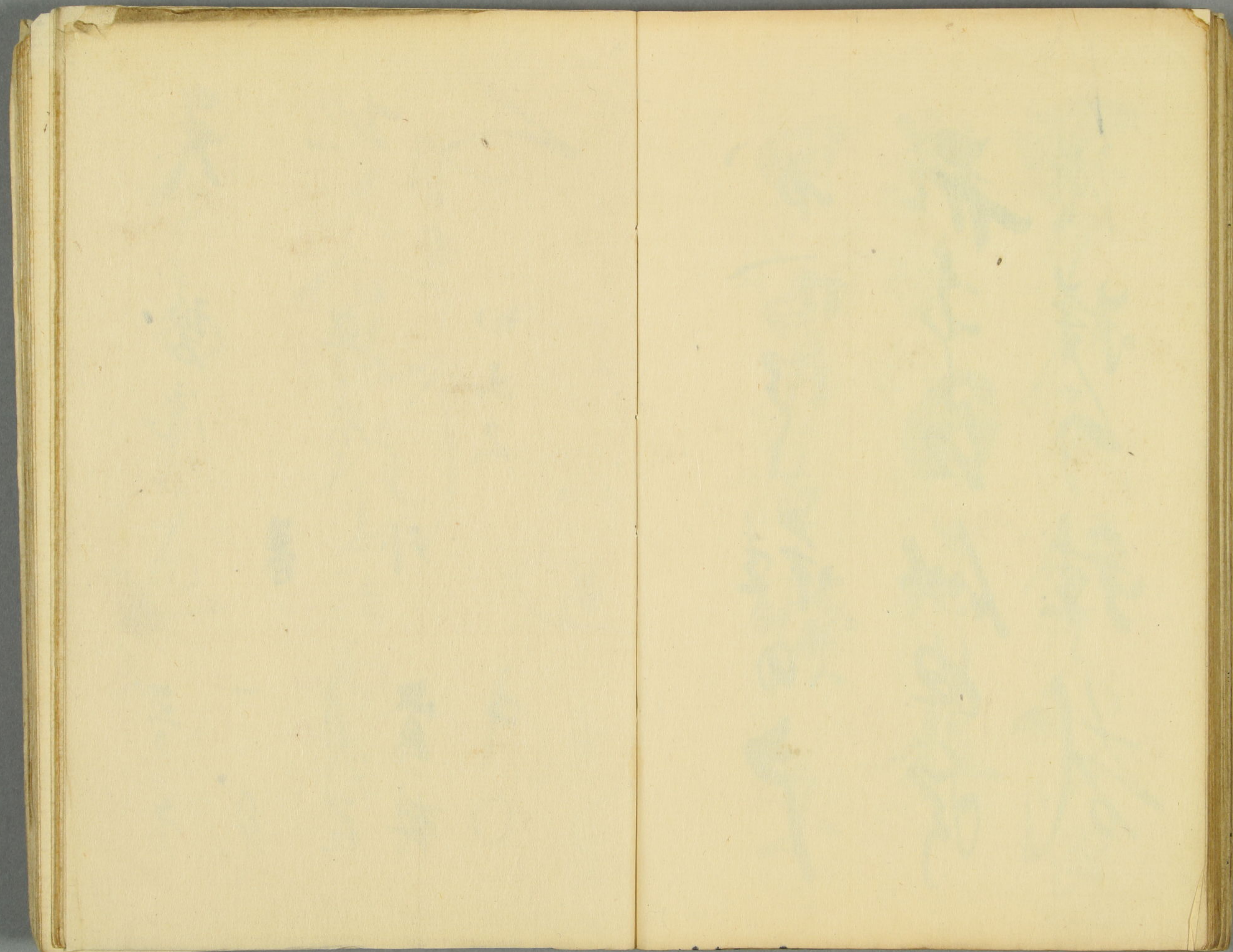
三鳥樹

持る桂哉

秋の暮



蘇杭已稱名勝  
此山可與母規  
留海山一宿也  
蘇杭已稱名勝  
此山可與母規  
留海山一宿也



Handwritten notes in blue ink, including characters like 水, 火, and 山, and various symbols such as circles and lines.

Red circular stamps and markings, some containing numbers or characters, scattered across the page.

Faint vertical text or markings on the right side of the page.

天

⑦

碧流

⑥  
⑤

地

⑤

夢香

⑤  
⑦

人

⑤

加志久

⑦  
⑤

壽

⑦

夢香

⑤  
⑤

外

⑦

月

見

⑤

⑦

⑤

鳥

樹

⑦

⑤  
⑤

斗

○

心

直皇

水

車

吹

字字結句合

好

字

心

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in cursive script, likely bleed-through from the reverse side.

横舟の三層船をきり切らむ  
横宗の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき

横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき

横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき  
横舟の馬はきりぬき

溪出の一の崖も馬も車も

溪成の山ハにハにハにハにハに

溪降の船ノにハにハにハに

溪のノにハにハにハにハに

身ノにハにハにハにハに

崖ノにハにハにハにハに

崖ノにハにハにハにハに

雪車ノにハにハにハに

雪ノにハにハにハにハに

泊ノにハにハにハにハに

雪まのまののらましとおまを施子入  
雪車とまらる字やぬのく〜ま  
既結てまぬれまらや雪まの霜  
雪車の極まておしをる廣也か  
禁火〜まら雪まのまぬの山家か

まのぬよ日ぬ雪まりの葉は  
雪まの刻〜まや申く臨ごま  
雪まの魁都のまらぬ死ま〜ま

白魚ニ牛ノ字結

ひの牛まら白魚まらぬ白魚の火



白魚のしんがらふくしの歌ふ深色

往くや、くまの **あな** ちくく魚を

きく **あな** の **あな** とく **あな** の **あな** 魚が

白魚の舟 **あな** **あな** 漕の風

往來の **あな** の **あな** 歌 **あな** 初 **あな** 魚

白魚 **あな** の **あな** 舟 **あな** 舟

舟 **あな** の **あな** **あな** **あな** 舟が

個 **あな** **あな** **あな** **あな** 舟 **あな** 舟

白魚の **あな** **あな** **あな** **あな** 舟

梅 **あな** **あな** 舟

梅の心 **梅**の心 **梅**の心 一日

小机も **梅**の心 **梅**の心 **梅**の心

片の心 **梅**の心 **梅**の心 **梅**の心

うさうりの心 **梅**の心 **梅**の心

小舎人を **梅**の心 **梅**の心 **梅**の心

梅の心 **梅**の心 **梅**の心 **梅**の心

小半丁 **梅**の心 **梅**の心 **梅**の心

梅の心 **梅**の心 **梅**の心 **梅**の心

梅の心 **梅**の心 **梅**の心 **梅**の心

梅の心 **梅**の心 **梅**の心 **梅**の心

つぎに集の字法

つぎに本原集の字法

つぎに群集の字法

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに集の字法

つぎに本原集の字法

つぎに群集の字法

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに...

つぎに...

Handwritten signature in cursive script, possibly reading "Shu Yan".

Handwritten signature in cursive script, possibly reading "Shu Yan".

Handwritten signature in cursive script, possibly reading "Shu Yan".

Handwritten signature in cursive script, possibly reading "Shu Yan".



Handwritten signature in cursive script, possibly reading "Shu Yan".



Vertical handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten cursive text on the right page, consisting of several vertical lines of characters.

Small handwritten note or signature in the middle of the right page.

Handwritten cursive text on the right page, positioned below the middle note.

Handwritten cursive text on the right page, positioned to the left of the middle note.

Handwritten cursive text on the right page, positioned to the left of the middle note.

Handwritten cursive text on the left page, consisting of several vertical lines of characters.

Handwritten cursive text on the left page, positioned below the middle note.

Handwritten cursive text on the left page, positioned to the left of the middle note.

Handwritten cursive text on the left page, positioned to the left of the middle note.

梅香

下

梅香

梅香

梅香

梅香

梅香

梅香

梅香

梅香

梅香

Handwritten cursive script, likely a signature or name, written vertically on the right page.

Small red handwritten mark or character.

Handwritten cursive script, likely a signature or name, written vertically on the right page.

Handwritten cursive script, likely a signature or name, written vertically on the right page.

Handwritten cursive script, likely a signature or name, written vertically on the right page.

Handwritten cursive script, likely a signature or name, written vertically on the left page.

Small red handwritten mark or character.

Handwritten cursive script, likely a signature or name, written vertically on the left page.

Handwritten cursive script, likely a signature or name, written vertically on the left page.

Handwritten Japanese calligraphy on the left page. The main text consists of several vertical columns of characters in cursive style (sōsho). The characters are dark ink on aged paper. There are several small red marks scattered throughout the text, possibly indicating corrections or specific points of interest. Faint blue ink bleed-through from the reverse side is visible in the background.

Handwritten Japanese calligraphy on the right page. The main text consists of several vertical columns of characters in cursive style (sōsho). The characters are dark ink on aged paper. There are several small red marks scattered throughout the text, possibly indicating corrections or specific points of interest. Faint blue ink bleed-through from the reverse side is visible in the background.



門

中

白

也

多

全

集

吉

安

女

三

三

三

和

和

和

和

和

和

生取高枚種子

葉上終年了

九月